

心豊かな世代が育つ童話の里づくり

431

―シリーズ― あなたの人権・わたしの人権

「女性と男性の違いって何?」

くす 星翔中学校 3年

佐藤 真央

「女は百回言わないとわからない」「これは、私がある人に言われた言葉です。」

最初、その言葉を聞いて少し驚き、いやだなと思いました。その意味を聞き返したり反論したりすることもなく過ごしていました。

しかし、その人はことあるごとに、その言葉を使っていました。私もさすがにその考え方はどうなのかと思い、「そんな事はないと思いますよ。」と伝えました。すると、

「女と男は頭のつくり方から違うから、女は、百回言わんとわからないのや。」

と言ってきました。それはおかしいと感じ、他の人にこの出来事を話してみました。すると、「それって男尊女卑じゃない?」と言われました。

私は、どういう意味なのだろうと調べてみました。「男尊女卑とは、男性を重んじ、女性を見下す態度や思想」と出てきました。もっと詳しく知りたいとインターネットで調べると、実際に女性が体験した事例がたくさん出ていました。

例えば、食事の際、女性が料理を取り分けられないことに対して、「気が利かない」と言われ、食事の世話は女性にするものと決めつけた考えにシヨックを受けたという声がありました。

また、女性の収入が男性より高いと妬まれる場合がありました。これは男性の方が能力があり収入は高いのが当たり前なのだという考えから生まれた意識で、これも男尊女卑だと感じるなどの声がたくさんありました。

私は、なぜこのような考えが生まれたのだろうと疑問に思い、さらに調べてみました。

すると、男尊女卑の考え方が強まったのは大体江戸時代からと書かれています。そして、男性中心の社

会の中で、男性にとって都合の良いように考えられたものであることがわかりました。

私は、これはおかしいなと思い、他の国にもこのような状態があるのか気になり調べてみると、日本は「男女平等ランキング」で一五三カ国中二二一位というとても低い順位でした。

このことから日本は世界全体でも男尊女卑が根強く残る国で、この面からみると世界から遅れている国だということを理解しました。

しかし、私は普通の学校生活の中で、嫌な経験をしたことはありません。私にその言葉を言った人はいわゆるシニア世代の人だったので、まだその世代には男尊女卑の考えが根強いのだろうなと思いました。

そして、そんな考えから女性差別のようなことが起こっていることに気付きました。パワハラ、セクハラ、モラハラなどのハラスメントの根元にも男尊女卑という間違った考え方があるのだということにも気付きました。

私は、この古い考えは絶対におかしいし、これから私たちが変えていかなければならないことなのだと思います。

今回、男尊女卑、女性差別などについて考えることができました。今まで聞き流していた言葉がおかしいことなのだと思いつき、まだまだたくさんの方が悩んでいることも知ることが出来ました。

他にも日本や世界中で起きている差別をたくさん知り、その差別が一つでもなくなるように、「おかしいこととおかしい」ときちんと発信できるひとりに私はなりたいです。

《学年は投稿時のものです》

この人権作文について、意見や感想、激励など、お寄せください。また、みなさんの投稿もお待ちしております。

わたしたちをとりまく様々な不合理や差別性について気づいたことや感じたことを「二〇〇〇字程度にまとめて、住所、氏名、連絡先電話番号を記入して(匿名可)、珍珠町教育委員会社会教育課「あなたの人権・わたしの人権」までお届けください。

